

豪華2講師によるコラボレーション企画 名古屋開催！

タグチメソッドをゼロから学べる。

タグチメソッド3日間コース



鶴田明三



田口伸

2月23日(木)

3月22日(水) 23日(木)

タグチメソッドの効果例

- ・フロントローディング型開発の実現
- ・手戻りの劇的減少
- ・リコール問題の撲滅
- ・コストダウン
- ・開発スピードUP などなど

会場

WA東桜会議室 第三会議室
*地下鉄桜通線「久屋大通駅」徒歩3分
名古屋市東区東桜1丁目2-8

参加費用

65,000円(税込)
2月23日のみ 25,000円(税込)
3月22日、23日のみ 50,000円(税込)

参加申込み表

受付締切:2月分:2月17日
3月分:3月17日
定員:どちらも30名

FAX(052-917-0712)orメール(info@iteq.co.jp)にてお願いします。

- ・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ・お申し込み後、ご請求書と会場案内図を郵送にてご送付いたします。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

会社名: _____

住所: 〒 _____

所属/役職: _____

氏名: _____

E-mail: _____

TEL: _____

ご希望内容: ①全3日間コース ②2月23日のみ ③3月22日、23日 ご希望

ITEQ
Compass to advance in the future

URL <http://www.iteq.co.jp>
E-Mail info@iteq.co.jp
TEL:052-917-0711 FAX:052-917-0712

有限会社アイテックインターナショナル
〒462-0844 愛知県名古屋市北区清水3-8-5
担当: 伊藤、舟山



代表著書

【講師】鶴田 明三 技術士（経営工学）

三菱電機株式会社出身、アイテックインターナショナルシニアコンサルタント、株式会社ジェダイト代表取締役
エネルギー比型SN比の代表的開発者
著書「これでわかった！ 超実践品質工学」はこれから品質工学を始める人向けの入門書として経営工学カテゴリでアマゾン売上1位獲得。品質工学界の新風として絶賛活躍中！



代表著書

【講師】田口 伸

タグチメソッド開発者の田口玄一の想いを最も近くで感じてきた講師。アメリカのタグチメソッド発信地であるASI社社長で世界を舞台にコンサルタントとして活躍中。2012年8月より田口玄一顧問に代わりITEQ顧問就任。主な指導会社：Bosch、Faurecia、Magneti Marelli、ITT、現代起亜自動車、FCA等々

時間 2月23日 内容

午前

0. オープニング
グループワーク(自己紹介と参加の目的)
講師自己紹介～孤軍奮闘から全社展開まで

1. 品質工学とは
品質工学の身近な使いどころ
品質工学のさまざまな手法
機能性評価とパラメータ設計
品質工学と品質管理の違い
品質の3つの分類と、品質工学で扱う品質

2. 開発・設計活動における問題点
不具合原因は設計起因が8割
後になるほど高くなる修正コスト
悪魔のサイクル
信頼性試験における3つの壁
目指すべき開発・設計プロセス

3. 機能性評価
悪魔のサイクルの原因と作戦
なぜ短時間で評価できるのか
機能性評価で設計品質を見える化しよう

午後

4. 機能性評価を超・実践するには
機能性評価の手順
画期的な「機能定義」方法
「ノイズ因子」の種類、水準、組合せの決め方ガイドライン
統計不要の便利な評価指標「エネルギー比型SN比」

5. 機能性評価の事例
LED(購入部品)の評価
直交軸ギヤの評価と改善

6. パラメータ設計へのブリッジ
機能性評価との差分とは
結局、機能性評価の土台が重要

7. 初日まとめ 品質工学を学ぶには
グループワーク(研修を終えて、次に踏み出す一歩は?)
さいごに～技術者の責務とは

【受講生持参物】筆記用具

【時間】 3日間とも10:00～16:00

講演内容は一部変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

日 3月23日24日 内容

1日目

0. イントロダクション
ドーナッツ生産工程の歩留まり改善事例
交互作用の意味
ロバストネス
望目特性と2段階最適化

1. 望目特性のロバストネスの最適化
最適化の8ステップ
P-ダイアグラム
望目特性のSN比とその意味
加法性と再現性

2. 動特性のロバストネスの最適化
最適化の8ステップ
動特性のP-ダイアグラム
理想機能と機能性評価
動特性のSN比とその意味

3. 演習問題:紙送り機能
理想機能と機能性評価
ノイズの戦略
機能窓特性

4. 演習問題:パラメータ設計のエクセルによる計算
風力発電の最適化

5. 宿題 理想機能の定義
体重計・操舵システム・バイメタル・もやしの成長

2日目

0. 1日目のレビューと宿題の解答

1. エポックメイキングな事例とSN比
2種類の誤りの場合
計測器・センサーの事例
ベル研究所のフォトリソグラフィ
シミュレーションによる最適化
理想機能が転写性の事例
理想機能が指数関数の事例
ソフトウェアのアルゴリズムの事例
理想機能がノンリニアの場合(標準SN比)
自動車の衝突性能の理想機能
標示因子のある事例

2. 演習問題:キャノンボール

3. 企業戦略としての品質工学
2段階最適化とロバスト設計の棚

4. 最適化の8ステップ ステップ・バイ・ステップ

Step-1 スコーピング
Step-2 理想機能の定義
Step-3 信号とノイズの戦略
Step-4 制御因子と水準を直交表にわりつける
Step-5 実験の実行とデータ収集
Step-6 SN比によるデータ解析
Step-7 最適化、推定、確認
Step-8 まとめ、アクションプランの作成、文書化

【受講生持参物】筆記用具、パソコン（EXCELインストール済み：バージョンは問いません）